

と しょ かん じょう ず つか 図書館を上手に使うために

まも マナーを守りましょう

- ★ 館内^{かんない}で、大声^{おおこえ}で話^{はな}したり、走^{はし}ったり、ふざけたりしないようにしましょう。
- ★ 館内^{かんない}で、食事^{しょくじ}はできません（アメやガムなどもダメです）。
飲み物^{の もの}（水筒^{すいとう}、ペットボトル）は決められた場所^きで飲みましよう。
- ★ 本^{ほん}はみんなのものです。大切^{たいせつ}に使^{つか}いましょう（書きこみをしたり、ページを折^おったり、切り取^きったりよごしたりしないように気^きをつけましよう）。
- ★ 本^{ほん}をなくしたり、ぬらしたり、やぶったりすると、同じ本^{おな ほん}を買^かって返^{かえ}さないといけません。
- ★ 使^{つか}った本^{ほん}は、正^{ただ}しい場所^{ばしょ}にもどましよう。
- ★ 借^かりたい本^{ほん}は、カウンターで手続^{てつづ}きをしてから持^もち帰^{かえ}りましよう。勝手^{かって}に持^もち出^だしてはいけません。
- ★ 返^{かえ}す本^{ほん}は、カウンターで手続^{てつづ}きをましよう。図書館^{と しょ かん}がしまっている時^{とき}はブックポストに入れ^いれましよう（かみしばいやC D などは、ブックポストに入れられません）。
- ★ 本^{ほん}を返^{かえ}す日^ひを守^{まも}りましよう。
- ★ けいたい電話^{でんわ}などは音^{おと}の出^でない設定^{せってい}にするか、電源^{でんげん}を切^きりましよう。



しりょう か 資料を借りましよう

- ★ 借^かりるためには、必^{かなら}ず図書館^{と しょ かん}カードか、スマートフォンなど^{しずおかしりつと しょ かん}で静岡市立図書館ウェブサイト^{しずおかしりつと しょ かん}にログインして、表示^{ひょうじ}された利用者^{りようしゃ}番号^{ばんごう}バーコード^{がめん}画面^みを見せてください。
- ※ カード^{つく}を作るには、自^じ分の住^{じゅう}所^{しょ}・生^{せい}年月日^{ねんがっぴ}が書^かかれた「健康^{けんこう}保^ほ険^{けん}証^{しょう}」か「マイナ^みナンバーカード」を持^もっ
ていきましよう。
(カードをなくしたら、新^{あた}しいカード^{つく}を作るのに100円^{えん}かかります)。
- ★ 本^{ほん}や紙芝居^{かみしばい}などは10冊^{さつ}まで、C D などは2点^{しーでいー}まで借^{てん}りられます。
- ★ 貸^{かし}出^だ期間^{きかん}は、2 週^{しゅう}間^{かん}です。
- ★ 友^{とも}だちでもカード^{かし}の貸^か借^かりはできません。自^じ分のカード^{ぶん}で借^かりましよう。

- ★ しずおかし電子^{でんし}図書館^{と しょ かん}の使^{つか}い方^{かた}はこちら→



しずおかし電子^{でんし}図書館^{と しょ かん}の使^{つか}い方^{かた}

本のならびかたを知りましょう

★ 図書館の本は、N D C（日本十進分類法）というきまりにしたがって番号がついています。

※ くわしくは「こどもの本の分類表」を見てください。

本をさがしてみよう

★ さがしたいことが決まったら、まずは分類表（次のページ）を見て、その場所に行ってみましょう。本の題名にさがしたいことがなくても、あきらめてはいけません。そんな時は、本のなかの「目次」や「索引」を見てください。さがしたいことが出てくる場合もあります。それでもなかったら、ちがう分類も見てみましょう。

★ こまったら百科事典を見てください。

★ 「自分で調べてもわからない！」という時には、図書館の人に聞いてみてください。その時は、何を調べたいのか分かるもの（ノートや教科書など）を持っていると、より便利です。上手く説明できなくても、それが何をさがしているのかの手がかりになります。

★ 図書館には貸出しできない本もあります。図書館の中で読みましょう。

★ 図書館の本は、コピーをすることができるので、お金も持っていくと安心です。



本以外にも使える資料があります

★ 最近のことだと、まだ本になっていない場合もあります。そんな時は、「新聞」や「雑誌」を見ましょう。

★ 資料館や博物館などの関係する施設に問い合わせる方法もあります。本にはのっていない情報がみつかるかもしれません。

他の図書館にある本も予約して取りよせることができます

★ ここの図書館では持っていない本や貸し出されている本も予約して取りよせることができます。

けれども、時間がかかるので、「明日、宿題を出さなきゃ！」という時には、間に合わないと思います。よゆうをもって図書館に行きましょう。

開館時間や休館日を確認しましょう

★ せっかく行ったのに、今日はお休みだった、なんてことのないように確認しましょう。

※くわしくは「図書館カレンダー」を見て、確認してください。